

# 学校だより 高遠の子

伊那市立  
高遠中学校  
2022/12/23  
No.1 2

## 校長講話（2学期終業式）＊抄 ～諸悪莫作 衆善奉行～

今日で2学期が終了しますが、皆さんにとって充実した2学期であったことを願っています。

今年は全校で大根づくりにチャレンジしました。耕し、種をまき、草取りをし、収穫し、食すという「食と農」、食の循環を体験しました。給食センターに提供することで中学校だけでなく小学校の皆さんにも食べていただくことができました。

各学級、花壇づくりに励み、多くの方に見ていただきました。挨拶運動。生徒集会、SDGs標語にも取り組みました。10月から始まったゴミ拾い登校。生徒会の新たな企画です。

3年生の家庭科の学習。保育園の園児のために玩具をつくり、届けてくれました。

少し視点を変えて見てください。森林学習でお世話になった先生方。修学旅行先でお世話になった宿の皆さん。登山のガイドさんや保護者ボランティアの皆さん。読み聞かせに来てくださるボランティアの皆さん。

ここまでいくつか紹介してきましたが、共通していることは何だと思えますか。いろいろな答えがあると思いますが私はこのことを皆さんと共有したい。

それは、自分の行い、自分の存在そのものが誰かのためになっているということです。単に自己犠牲という意味ではなく、自分にも得るものがあり、そして自分以外の人のためにもなっているということ。「自利利他」（じりりた）と言います。自分の利益が他人の利益にもなっていることが大事という考え方です。大事なことは、自分にも、そして周りの人にとっても良いことをしていくということです。



### 高遠中学校 PTA「全国表彰」

浦野会長さんに出席いただきました。観桜期活動が多くの方に知られている活動となっているとお聞きしました。

講道館柔道では、「精力善用自他共栄」、自分の力を良いことに用いることが、自分も自分以外の人も共に栄えるという意味になります。柔道は世界に広がっていますが、どの国でも大事にされている精神です。言葉が続いていますが、最後に次の言葉を紹介します。

「諸悪莫作 衆善奉行」（しよあくまくさ、しゅぜんぶぎょう）。この言葉に続いて「自浄其意 是諸仏教」（じじょうごい ぜしよぶつきょう）という言葉が続きますが、簡単に言うと、悪いことはしない。善いことは実行しましょう。そうすることが自ら心を清めることになる。それが仏様の教えですよ。という意味です。このことは、「恕」の心、自分がされていやなことは人にはしないという心にも通じます。言葉で言うのは簡単ですが、実際の行いはなかなか難しいと言われます。皆さんはどうでしょうか。

この一年、自分の行いを振り返り、来年につなげてください。よい年をお迎えください。

## 性教育講演会（各学年）11/7・9

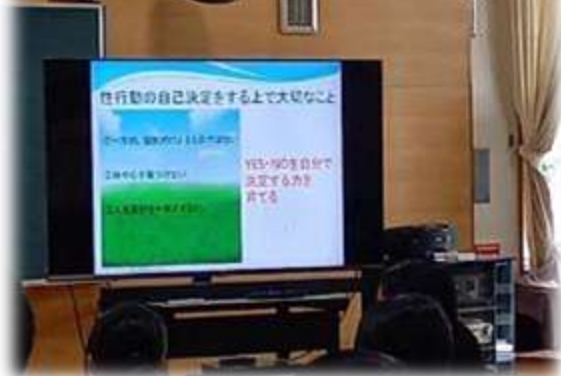
～全学年、学年ごとに学習～

おひさま助産院 小林まゆみ先生（助産師・思春期保健相談士・受胎調節実地指導員）



「性教育講演会がありました。普段自分が学ぶことのできないことを小林さんが教えてくれました。90分というたくさんの時間で色んなことを学ぶことが出来て良かったです。YesかNoの判断は全て自分で行います。YesかNoは自分の責任です。その判断は本当に合っているか、自分が行う責任の一つ一つに、大切さ、責任の重さをしっかり持って自分の人生を自分で歩いていきたいなと思いました。」

（3年生）



「5、6時間目に性についての講演会がありました。昨年の内容を復習しつつ、より発展的な内容についてお話を聞きました。普段学べないようなことで、すごく大事な知識だと思いました。自己決定、自己責任という意識を持って行動していきたいと思います。」

（3年生）

### 性行動の自己決定で大切なこと

- ①一方的、強制によるものではない
  - ②体や心を傷つけない
  - ③人生設計を中断させない
- YES・NOを自分で決定する力を育てる

小林先生から、自分の心と体（命）を守ると同時に相手の心と体（命）も守っていくことを改めて教えていただきました。人権の学びでもある大切な時間となりました。小林先生には発達段階に応じてお話をいただいています。本校3年間で性についてしっかりと学ぶことができます。

### 3学年家庭科 「園児との交流」



今年は新型コロナウイルスのため、交流はできず、フェンス越しに手作りおもちゃを渡すだけでしたが、授業で学習した「視線を合わせる」「はっきり、ゆっくり話す」など意識して渡す姿が見られました。園児の皆さんの笑顔に「遊んでいきたい！」との声があがりました。



## 2学年キャリアフェスティバル 11/10



(2学年通信より) 3年ぶりに対面でのキャリアフェスティバルが行われました。・・・80の企業から7企業を選び、プレゼンテーションを聞いたり質問したりして情報を得ました。

よく名前を聞く企業であっても、「何をやっている会社なのかな?」と思っていた企業もあったはず。私たちの住む伊那市にどんな企業があって、私たちとどのようなつながりがあるのかを知る良い機会となりました。身近な働く大人たちの言葉から、きっと得るものがあったのではないかと思います。

### ～食と農～ 大根収穫

○6時間目に大根の収穫をしました。班で2本くらいと言われたので、4人で相談してできるだけ太いやつを選んで

抜かせてもらいました。垂直に抜くのは折れそうで難しくて最初に少しぐりぐりしました。けっこうがっちり生えてるのを抜くので、楽しかったです。早く食べたいです。(3学年生徒)

○今日、給食で早速昨日収穫した大根が出ました。すごく美味しかったです。(3学年生徒)



## 授業参観 11/21 ～郡教頭会～

11月21日、本校を会場に上伊那郡下の小・中・特別支援学校の教頭先生の会合があり、授業を見ていただきました。来校された教頭先生の感想（の一部）を紹介します。

「…すべての授業を見させていただきましたが、どのクラス、どの授業も生徒同士、生徒と先生方の関係性の良さが伺えました。…」

「…どこのクラスも落ち着いた雰囲気の中で学んでいる姿に感心しました。級友とのかかわりも温かさを感じました。“ICT活用”も定着している様子で授業のまとめでは友の振り返りをそれぞれが端末から入力してすぐに全ての級友の感じたことが共有できるよう活用されていました。自然なかたちでICT活用ができていく様子が分かりました。校舎はとてもきれいに整備されていて、少ない人数で毎日精一杯そうじに取り組んでいる成果だろうと感じ、高遠中生の真面目さが伝わってきました。…」

「…廊下を歩いていると適度な声の大きさにあいさつをしてくれる中学生。高遠のこの自然の中で素直に育っているのだなと感じました。…廊下でスタンドのついたタブレットを持って歩く生徒がいました。…欠席した生徒のオンライン授業のためのスタンドでした。お互いに助け合い、授業に参加している姿、うちの学校にも用意しようと思いました。」

「廊下ですれ違った生徒さんが全員あいさつをしてくれました。生徒さんは、一人で歩いてきたのにあいさつをしてくれました。…授業中、廊下がとても静かで、見させていただいた教室の雰囲気も落ち着いていると感じました。それぞれに学習にしっかり取り組む姿が勉強になりました。」 ～うれしい言葉をたくさんいただきました。これも全て、お家の方、地域の皆さん、職員そして生徒の皆さん一人一人の積み重ねと感謝いたします。～

## 読書旬間

～読み聞かせボランティア～



いつもありがとうございます。中学生に合わせ本を選び、読んでくださっています。

## 【三者懇談会、学校評価へのご協力、ありがとうございました】

懇談会へのご出席ありがとうございました。お話をいただいたこと、教えていただきましたことを進路指導も含めたこれからの生徒指導、学校・学年・学級運営に反映できるよう努めてまいります。

また、学校評価（生徒・保護者）アンケートにご協力くださりありがとうございました。お認めいただいた点は今後も大切に、改善すべき点は改善に努めてまいります。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。